

平成29年9月28日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(77回公演)報告
29.9.27 特別養護老人ホーム「玉の緒」 熊谷市大塚

7月に公演のオファーがあり同施設は2回目の訪問です。今日は9月の誕生日会です。表彰などのセレモニーの後の公演です。この施設は熊連協「花ぼら」のボランティアで行っている運動公園の近くにあり、特別養護老人ホーム80名、ショートスティ20名その外サービスという大きさで、前回伺った時も綺麗で清潔感ある施設でした。

1時20分に現地に集合し挨拶を済ませ控室に通されました。

2時には会場外のホールに待機し、表彰式が終わると担当の鬼武さんが会場に案内してくれました。会場はこれまでに無いような約100名を越えるような盛況で、20名程の職員と共に待っていてくれ、入場すると大きな拍手で迎えられました。

先ず担当者の方から紹介をいただき開演です。最初は舩田さんの「南京玉すだれ」からの始まりです。口上の後、口唄に合わせて「玉すだれ」の演技が始まると会場からは口唄の調子に合わせて大きな手拍子が聞かれました。目の前でいろいろ変化する「玉すだれ」の形に驚いていました。「玉だれ」の話では、5m以上にも延びる様子にビックリでした。「きよしのズンドコ節」は皆さん良く知っている曲で、「キヨシ」という掛け声の場面では一緒になって叫ぶ声も聞かれました。「玉すだれ」の触れ合いコーナーでは、ほとんど全員の方に持ってもらう職員の写真にニコニコ顔で収まっていた。「サザエさん体操」では1回目、2回目と職員の方に入れ替わってもらう全員で体操しました。特に男性職員の赤い可愛いエプロン姿には一段と大きな拍手と笑い声で大いに盛り上がりました。最後に「東京五輪音頭」を演じ公演が終わりました。



